

<学校名> 白岡市立篠津小学校
<所在地> 白岡市篠津2644
<電話> 0480-92-1503
<本事例の特徴>

本校は、英語活動補助員（JET）やALTとともに全学年が外国語活動や国際理解教育を行っている。活動は、3階多目的室で、タッチパネル式の大テレビを活用して行っている。また、年に1度、隣接する中学生との交流学習も行っている。

<具体的な取組や成果>

○英語補助員（JET）やALTとの連携



白岡市では、英語活動補助員が35時間、ALTは年3回の約2か月間、担任の補助として授業に入っている。1～4学年は、英会話体操を中心に年間10時間、5・6学年は「Hi, friends!」を使用し、年間35時間の活動を行っている。

学年ごとに事前の打ち合わせを行い、児童の実態に合わせた楽しい授業を工夫している。

○ICT機器の活用

3階多目的室には、タッチパネルのついた大型テレビ、パソコン、CDデッキ、ビデオデッキを常備し、いつでもICT機器を活用しながら学習をすることができる。また、3階多目的室及び各教室のPCにはデジタル教科書がインストールされており、いつでも、どこでも外国語活動ができるようにしている。



○隣接する中学校との交流学習会

3学期に、本校6年生と中学2年生が集い、交流学習会を行っている。ALTの先生も加わり、中学校で始まる英語学習への不安を和らげている。

